※令和４年度以前入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（機械系列）

教科	工業	科目	機械設計	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	機械設計１（実教出版）、機械設計２（実教出版）						
副教材等	校内作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

機械設計に関する基礎的な知識、技能を修得する。積極的に授業を聞き、問題や演習に取り組み、機械・器具の設計に必要な知識を修得する。

2　学習の到達目標

○機械設計に必要な強度計算や材料選択を学習したうえで、基本的な計算能力を修得する。
○ものづくりに関連した諸条件に対応した強度計算や材料選択･加工法を学習したうえで、機械・器具などを創造的・合理的に設計する能力と態度を修得する。
○主体的に学習課題を提起し、課題に取り組む態度・姿勢を醸成する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	機械設計に関する基本的・基礎的な知識、技能を身につけ、ものづくりの意義や役割を理解し、技能を適切に活用できる能力を身に付けている。	機械設計に関する諸問題の解決を目指して試行を深め、基礎的な判断を持って表現する能力を身に付けている。	機械設計に興味･関心を持ち、改善や向上を目指して主体的・意欲的に取もうとする姿勢を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	設計の基礎	1 機械と設計 2 機械に働く力と仕事 3 材料の強さと使い方 4 安全･安心と設計 5 ねじ	a:機械設計に興味･関心を持ち、改善や向上を目指して主体的･意欲的に取り組もうとする姿勢と実践的な態度を身に付けている。 b:機械設計に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識の上に的確な判断を持って表現する能力を身に付けている。 C　:機械設計に関する基本的･基礎的な知識を身に付け、設計の意義や役割を理解している。	学習状況の観察 総合的な理解度 提出作品の評価	学習状況の観察 総合的な理解度	学習状況の観察 総合的な理解度 学習意欲

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度